

福岡保護観察所 宗像保護区担当観察官のご挨拶

令和6年4月から宗像保護区の担当となりました保護観察官の古賀と申します。昨年度までは、医療観察法に基づく社会復帰調整官として、精神障害者の社会復帰に係る業務に従事しておりました。保護観察官としては、まだまだ経験が浅く、宗像保護区の保護司の方々に支えられながら、業務に従事しているところであります。

宗像保護区では、小学校に対する社明作文の出前授業など積極的な保護司活動がなされており、更生保護の充実発展への大きな力になっていると感じております。

今後も社会復帰調整官として従事した経験を生かしながら、前向きに精一杯務めさせていただきますので、皆様からの御指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

福岡保護観察所 保護観察官 古賀伸正

宗像保護区に新しい保護司が誕生しました。

薄 俊哉 保護司

私は令和2年3月に40年間の教職を終え、現在、福津市の教育委員会で指導主事をしております。

令和5年の末に、先輩保護司の方からの暖かい勧誘を受け令和6年4月から従事させていただいています。仕事から、これからの社会を担っていく子どもたちと接する機会が多いので、“社会を明るくする運動”の推進を特に頑張っていきたいと思います。

先輩保護司の皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

花田 美憲 保護司

私は令和6年3月31日付けで保護司を拝命いたしました。何の取り柄もない私が、このような大役を引き受けることになるとは思っていませんでした。

4月開催の新任研修会において、「犯罪数は減少しているが、再犯率は上昇している。そのため、保護司活動がますます重要となっている。」旨の説明がなされました。

現状では知識も経験も無く、正直なところ、心の中は緊張と不安だらけです。しかし、何かの「縁」で保護司となりましたので、地域での支え合い機能の一つであるこの活動を実践することで、微力ながら社会貢献ができるものと考えております。

遠くを見過ぎないように頑張っていきたいと思いますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

横川 哲朗 保護司

令和6年3月31日付で保護司を拝命しました。小学校在職中は、“社会を明るくする運動”作文コンクールで大変お世話になり、私自身も“社会を明るくする運動”や保護司について学ぶ機会をいただきました。これからは、保護司としては未熟ですが、保護観察官や諸先輩の皆様からご指導ご助言を賜りながら関係の方々に寄り添い、少しでも“社会を明るくする運動”に寄与できるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

“社会を明るくする運動”宗像地区推進委員会の発足を契機に、本機関誌の名前をどなたにもわかりやすい「保護司会だより むなかた・ふくつ」に変えました。宗像保護区保護司会は、宗像支部と福津支部があり、両支部の活動と全体を統括する区の活動で成り立っています。推進委員会はその活動に広がりを持たせてくれるものと確信しています。また、私たちの活動が本機関誌を通して多くの方々に伝わることを祈念します。(編集員一同)

令和6年度 更生保護功労者顕彰受表彰者（保護司会）	
川口 利弘	瑞宝双光章
花田 鷹人	法務大臣表彰
廣渡 孝代	法務大臣表彰
真鍋 信博	法務大臣表彰
山本 茂徳	全国保護司連盟理事長表彰
横山 良雄	九州地方更生保護委員会委員長表彰
輪竹 賢一	九州地方更生保護委員会委員長表彰
石松 俊也	九州地方保護司連盟会長表彰
内田 龍男	九州地方保護司連盟会長表彰
森岡 徳美	九州地方保護司連盟会長感謝状（家族功労）
石松 修	福岡保護観察所長表彰
井上 崇	福岡保護観察所長表彰
新海 秀俊	福岡保護観察所長表彰
中村 清隆	福岡保護観察所長表彰
花田 聡子	福岡保護観察所長表彰
矢野 昭弘	福岡保護観察所長表彰
三好 康之	福岡県保護司会連合会長表彰
鷲野 奈美	福岡県保護司会連合会長感謝状（家族功労）
横山 良雄	福岡県薬物乱用対策推進本部長感謝状
更生保護功労者顕彰受表彰者（更生保護女性会）	
吉田 益美	日本更生保護女性連盟理事長表彰
三谷 弘子	福岡県更生保護女性連盟会長表彰
石松 幸子	福岡県更生保護女性連盟会長表彰
石松 貴子	福岡保護観察所長感謝状
早川 和子	福岡保護観察所長感謝状
河東 スミエ	福岡保護観察所長感謝状
深町 英子	福岡保護観察所長感謝状
原崎 節子	福岡保護観察所長感謝状

令和6年度宗像保護区保護司会の事業

- 4月 ○宗像保護区保護司総会
○保護司会支部総会(宗像・福津)
○第一期定例研修会
- 5月 ○宗像地区「社会を明るくする運動」推進委員会発会式
○宗像保護区更生保護女性会総会
- 6月 ○第1回理事会
○宗像区小中学校へ「社会を明るくする運動」作文コンテスト応募依頼
○大牟田保護区保護司会より出前授業視察訪問(4人)
○「ダメ・ゼッタイ」キャンペーン街頭啓発(薬物乱用防止)
- 7月 ○「社会を明るくする運動」強調月間
・作文コンテスト参加校での出前授業(6月～9月迄)
・宗像支部街頭啓発出発式・活動
・福津市街頭啓発活動
○大津事件を受けて福岡保護観察所長・首席観察官来訪
○宗像支部：更女との合同研修会
- 9月 ○機関紙作成委員会以降、毎月定例
○「社会を明るくする運動」作文コンテスト応募作品審査会
○第二期定例研修会
○第2回理事会
- 10月 ○福津支部：視察研修(菊池楓風園)
○新任保護司候補者面接
○更生保護制度七十五周年全国大会
- 11月 ○九州更生保護佐賀大会参加
○福岡県更生保護大会参加
○福岡ブロック保護司会運営協議参加(糟屋大会参加)
○第三期定例研修会
- 12月 ○福津支部保護司・学校・市教委研修情報交換会
○福津市人権講演会参加・宗像支部人権講演会参加
○第3回理事会
- 1月 ○宗像保護区保護司会機関紙発行準備
- 2月 ○宗像保護区保護司会機関紙配布・送付作業
○「社会を明るくする運動」推進委員会事務局会議
○宗像保護区保護司会視察研修(美祢社会復帰促進センター)
- 3月 ○第4回理事会
○宗像保護区各部総括・次年度総会資料準備

保護司会だより むなかた・ふくつ



かがみの海 / 福津市福間海岸

干潮時に砂浜が鏡のように空を映します。福津市内で約3kmに渡って連なる福間海岸、宮地浜、津屋崎海岸で大～中潮の干潮時にだけ現れ、幻想的な写真を撮ることができます。(写真提供：(一社)ひかりのみち DMO 福津)

【保護司信条】

私たち保護司は、社会奉仕の精神をもって、

一、公平と誠実を旨とし、過ちに陥った人たちの更生に尽くします。

一、明るい社会を築くため、すべての人々と手を携え、犯罪や非行の予防に努めます。

一、常に研鑽に励み、人格識見の向上に努めます。

宗像保護区保護司会

発行責任者 会長 井ノ上 義 憲
編集責任者 副会長 田 中 雅 子
事務局 宗像市東郷2-1-43-201
TEL 0940-72-1931 FAX 72-1932
E-mail: munakatahogoku@iaa.itkeeper.ne.jp
印刷 ニシムラ印刷



みあれ祭 / 宗像市玄海沖

宗像大社で開催される海上神幸。100隻以上の漁船が大漁旗を掲げて海上を大パレードする祭です。毎年10月1日に開催されます。

(写真提供：宗像市役所)

目次

推進委員会発足	P2・P3
出前授業	P4
両支部・更女の取り組み	P5
社明作文コンテスト	P6・P7
担当観察官・新任保護司紹介	P8

“社会を明るくする運動”が新たな展開へ

宗像地区推進委員会の発足（令和6年5月）



2024.05.23 10:40

宗像保護区では、「社会を明るくする運動」を主に保護司会が行ってきました。しかし、今年度、地区の様々な機関と共に進める推進委員会を発足することができました。



2024.05.23 10:04

宗像地区推進委員会の方々（発会式）

発会式の全景（福津市役所／多目的ホール）

“道は開ける”

宗像保護区保護司会会長 井ノ上 義憲

「顧みると、人（保護司かつ造園業の雇用主）と本（『道は開ける』永松茂久著）との出会いが私の立ち直りに大きく影響したと思っています。」

これは令和5年7月に開催された社会を明るくする運動中間・遠賀地区推進大会における講演会の一齣です。講師をつとめたのは更生を果たした元保護観察対象者（20歳代後半、女性）です。

宗像保護区が作成した「保護司の手引」を介して遠賀保護区の辻本会長と出会ったことで質の高い社明運動推進大会に触れることができました。この体験がその後、モデル、構想のイメージとなって“社会を明るくする運動”宗像地区推進委員会（以下「推進委」という）の立ち上げをサポートしてくれることとなります。

1年の準備期間を経て5月23日に、委員（下表のとおり）の他中島保護観察所長の立会、更生保護女性会、保護司会の出席のもとで推進委の発会式を開催することができました。発会を主導した内田犯罪予防活動部長とともに委員就任の依頼に足を運んだことで其々のスタンスや機能をうかがえたことも発会式を開催する上で貴重な情報になりました。記録（『福岡更生保護50年史』）によりますと宗像保護区保護司会は、昭和25年に旧宗像郡を範囲として発足しており、当時の社明運動は町村単位の保護司会で実施されていたと推察され、二市に集約された後は今日のような姿になっています。推進委が発足したことで宗像、福津両市の市長にリーダーシップをとっていただけることになり、情報の共有や意見の交換が飛躍的に進み、運動が質・量ともに向上することが期待できます。

＜再犯防止など地域社会への期待＞

法務省は、再犯防止について地方自治体に推進計画の策定を求めるなど、犯罪のない社会づくりや立ち直りへの見守りなど足早に打ち出していますし、厚生労働省の重層的支援体制整備事業の創設や、内閣府の孤独・孤立対策推進法制定などきめの細かい支援施策も『地域共生社会の実現』（ニッポン1億総活躍プラン）を目標として進められております。これらの受け皿になるのはいずれも地域社会ということになります。

こんななか保護司会も法務省や地元自治体と連携を取りながら更生保護の立ち位置を導き出していく必要があり、得意分野を磨きながら何に貢献できるかについて学びを怠らないようにしていかなければと思っています。

【推進委員会の委員】

名 前	役 職	備 考	名 前	役 職	備 考
原 崎 智 仁	福津市長	委員長	網 谷 美佐子	宗像区小学校長会長（宗像市立河東西小学校長）	
伊 豆 美沙子	宗像市長	副委員長	廣 渡 恵 三	宗像市市民協働部人権対策課長	
中 野 進	福岡県宗像警察署長		吉 村 隆 之	福津市市民生活部人権政策課長	
笹 峯 毅	福岡県宗像児童相談所長		吉 田 益 美	宗像区更生保護女性会長	
猿 樂 隆 司	宗像市教育委員会教育長		井ノ上 義 憲	宗像保護区保護司会長	副委員長
田 中 一 郎	福津市教育委員会教育長職務代行		内 田 龍 男	宗像保護区保護司会犯罪予防活動部長	
野 本 俊 彦	宗像区中学校長会長（宗像市立玄海中学校長）				

“社会を明るくする運動” 作文コンテストの結果

素晴らしい作文・力作
ぞろいでした

【中学校の部】

福岡県更生保護協会理事長賞	福津市立津屋崎中学校2年	小笠原 陸斗
宗像地区推進委員会委員長賞	最優秀賞	福津市立津屋崎中学校2年 小笠原 陸斗
	優秀賞	宗像市立自由ヶ丘中学校3年 山口 絢菜
	優秀賞	福岡県立宗像中学校1年 嘉津 桔平

【小学校の部】

宗像地区推進委員会委員長賞	最優秀賞	宗像市立日の里東小学校6年 久野 正智
	優秀賞	宗像市立河東西小学校6年 阿部 凜
	優秀賞	福津市立福岡南小学校6年 中嶋 碧

福岡県保護観察所 学校賞受賞校
（100作品以上の応募又は全校生徒の90%の応募で受賞） 数字は応募数

宗像市立赤間小学校	151
宗像市立河東小学校	143
宗像市立河東西小学校	102
宗像市立東郷小学校	119
福津市立福岡小学校	217
福津市立福岡南小学校	262
福津市立津屋崎小学校	173
宗像市立中央中学校	410
福津市立福岡中学校	1230
福津市立福岡東中学校	164
福津市立津屋崎中学校	173

猿樂隆司教育長（宗像市教育委員会）にお聞きしました

“社会を明るくする運動”宗像地区推進委員会の委員になって頂くと共に、発会式に参加して頂きました。今回「社会を明るくする運動」の取組み、推進委員会に参加しての感想、作文コンテストへの応募などについてお聞きしてみました。

Q “社会を明るくする運動”作文コンテストに宗像区の小中学校に依頼し参加して頂いていることについてどのような感想をお持ちですか？

保護司会としては、学校には多くの応募依頼がある中で協力いただいていることに感謝でいっぱいです。

A 作文コンテストは作文を書くことを通して、“社会を明るくする運動（犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動）”に対する理解を深めるという目的があり大変意義深いものであると認識しています。

Q 宗像保護区保護司会では令和2年から出前授業を始めて今年で5年目を迎えました。出前授業についての感想をお聞かせください。

A 出前授業を始めていただいて経緯及び趣旨が、子どもたちや教員からの声（「社会を明るくするための作文はどう書いたらいいの？」という学校からの問い合わせ）であることやキャリア教育の一環として、子どもたちが「保護司」について知ることができる貴重な機会であることから、今後も学校の求めに応じ実施していただければ幸いです。

Q “社会を明るくする運動”はこれまで、保護司会が中心で実施してきました。推進委員会の発足で、市役所、警察、児童相談所、小中学校など、いろいろな機関との連携が可能になりました。期待することは何ですか。

A これまで以上に「犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会」がそれぞれの立場において力を合わせて築かれていくものと考えます。市教育委員会としましても、学校教育を通じて、家庭、地域と連携を図り安全・安心なまちづくりに尽力してまいりたいと考えます。

“社会を明るくする運動” 作文コンテストへ参加

福岡県更生保護協会理事長賞
宗像地区推進委員会最優秀賞 中学校の部

「特殊詐欺をなくすために」

津屋崎中学校2年 小笠原 陸斗

テレビやネットニュースで毎日のように特殊詐欺などの犯罪が伝えられている。個人情報までも私の両親のもとにも実在する会社になりすましてメールが送られてくると聞いた。本物と偽物の区別ができないほどの内容で利用している会社からのメールは間違えてクリックしてしまいそうになると言っていた。

このような特殊詐欺には闇バイトに応募して犯罪に手を染めてしまう若者が多いことを知った。もし、僕のところ「簡単なアルバイトに興味ありませんか？」とメールがきたらどうするだろうか考えた。もちろん僕は無視をする。理由は特殊詐欺にだまされるかもしれないからだ。簡単な仕事で高額な給料をもらえるはずはないのだ。

なぜ若者たちは闇バイトに手を染めるのか。闇バイトに関するアンケートによると、587人中120人が闇バイトをしたことがあると答えた。動機として最も多かったのは、「金が欲しかった」が全体の45%を占めた。家庭の経済状態を尋ねると、66%が「平均以上だった」と回答している。生活の苦しさとは関係なく闇バイトに関わる若者がいることがわかった。さらに、闇バイトを犯罪だと認識していたのは、8割近くにのぼっていた。罪だとわかっていながらなぜ若者たちは闇バイトに手を出してしまうのか。最初は小遣い稼ぎができるならと軽い気持ちで始めたが、自宅の住所を知られてしまい家族に危害を与えると脅されたりして犯罪から抜け出せなくなるようだ。「家族に相談できたか」というアンケートに対して、闇バイト経験者の6割が「相談できなかった」と回答している。その内訳をみると、家族関係で「問題はない」という回答と「悪かった」という回答はほぼ半分。家族関係の善し悪しに関わらず相談できない状況があることがわかった。

このように誰にも相談できず犯罪行為を続けて逮捕されることになる。厳しい実刑判決が下り、受け子のような下の方のグループも刑務所に服役することになる。逮捕されてから初めて罪の大きさを知る人や、逮捕される事により、もう詐欺行為をしなくてすむと安堵する加害者もいるそうだ。普通に生活していた人が闇バイトの入口になっているSNSを通して犯罪者になってしまう。

このような特殊詐欺の被害者、加害者をなくすためにどうしたらいいのだろうか。手口が巧妙化しており、なかなか被害者が減少していないが、だまされないために次の5点を気に留めておかないといけない。

- 一、はっきり断る→あいづちを打てば相手のペースに乗せられてしまう
- 二、うまい話はまず疑う
- 三、財産や家族構成などの個人情報を教えない
- 四、むやみに署名をしたり印鑑をおさない
- 五、迷ったら一人で悩まず相談を

また、加害者となるのを防ぐためにアルバイトを探す時は、「高額」「即日現金」「高額即金」「副業」「ハンドキャリー」「書類を受け取るだけ」「行動確認、現地調査」等の言葉に注意する。楽しく大金を稼げるアルバイトなんて存在しないことを知っておく。怪しいと思ったら、友人、家族、警察に相談する。

今回この社会を明るくする運動の作文に取り組んでみて、いろいろ調べてみた。いろいろな情報を見極めなければ危険なこともわかった。自分にも情報が何度も送られてきたらどう解決すればいいかわからなくなりそうだ。しかし、一人で悩まず身近な人や家族に相談しようと思う。

宗像地区推進委員会最優秀賞 小学校の部

「心の境界線」

日の里東小学校6年 久野 正智

犯罪や非行なんて、私には関係ない。そう思う人がほとんどだろう。私自身もそう思っていた。しかし私は1年前、自分の気持ちのコントロールができず、人に手を出してしまったことがある。この出来事をきっかけに、私の考え方は大きく変わった。

小学校5年の1学期、それまでとても仲の良かった友達と口ゲンカをすることが増えていた。私も黙っているだけではなかったものの、彼のほうが一枚も二枚も上手で、言い負かされることが多くなった。そんなことが続き、ある日、悔しい思いが沸々とこみあげてきて、私はついに彼に手をだしてしまった。後になってなんてひどいことをしてしまったのだろうと悔やんだが、その時は気持ちが抑えきれず、ただただ彼に悔しさをぶつけることだけを考えた彼の足を蹴ってしまったのだ。

その数日後、私と彼と先生を交えて話し合いの場を設けた。先生からひどく叱責されるのではないかと思っていたが、先生は予想に反して冷静に私の過ちを正してくれた。

「どんなに正しいことを言っている、最終的に手を出してしまったら、あなたが一番悪くなってしまう。」

先生のその言葉にハッとした。自分が正しいということを手を主張したいばかりに、私はやり方をすっかり間違えてしまった。暴力は伝えたいことを全く伝えられない上に、相手を傷つけ、自分自身にも大きな後悔を残してしまう。何があっても自分の思いを暴力で表現してはならなかったのだ。

先生は叱るだけではなく、こみ上げる私の気持ちに寄り添ってくれた。「あなたの悔しい気持ちも分かるよ」という先生の言葉に、思わず涙が出た。過ちを正すだけでなく、私の気持ちを理解してくれたことで、私は素直に自分の行いを反省することができた。私のことを真剣に思ってくれる先生の気持ちに伝えたいと思った。私は二度と人に手をあげないと心の中で誓った。それから私は自分の気持ちをコントロールしたり、自分の意見を上手く伝える練習をしたりして、ケンカにならないように心がけている。

私にとってこの出来事は恥ずかしいけれど大切な話なのだが、同時に大切なことをたくさん学んだ。あの時の話し合いがなければ、私は今でも人に手を出していたかもしれない。もしそのまま大人になったら、私は傷害という罪を犯してしまったかもしれない。非行や犯罪は決して他人事ではなく、誰も道を踏み外す可能性があるのだ。

誰にでも起こりうることだからこそ、私は自分自身がしてもらったように、過ちを犯しそうになる人に寄り添い、理解したいと思う。非行や犯罪は遠い世界のことで境界線を引くのは簡単だが、その無関心が過ちに悩む人を置き去りにし、反省したり、やり直したりする機会を奪っているように思う。だから私はそこに境界線を作りたい。寄り添ってくれる誰かがいたら、踏みとどまることができるかもしれないからだ。

私たちの人生は、もろくて壊れやすいガラス細工の一本道のようなものだ。ちょっとした衝撃でも、崩れ落ちてしまう。だからこそ互いを理解し、支え合うことが大切なのだ。非行や犯罪を増やすも減らすも、私たち一人一人の当事者意識なのではないだろうか。



犯罪予防と重なるアンガーマネジメント 発会式を受けて初代推進委員長(原崎福津市長)にお聞きしました



更生保護の裾野を広げるための地方再犯防止推進計画の策定が地方自治体に期待されています。中島保護観察所長から直接お願いがあったようですが。

推進委員長▶ 発会式で中島所長さんから趣旨説明を受けました。市の地域福祉計画の改定の時に地方再犯防止推進計画を盛り込めるようにしたいと思っています。そのためには出前授業を思い出しながら更生保護について職員とともに勉強せねばと思っています。

保護司は保護観察では自宅月に2回程度面接をします。自宅以外に適当な面接場所があれば今後の後継者の勧誘の助けにもなりますので、公用・公共施設内に適した場所があればご検討していただきたいと思います。

推進委員長▶ 保護司の皆さんが行っている面接については、夕方や夜と言った時間的制約や秘匿性があると聞いています。保護司制度を守ることは大切なことなので他の地方自治体の例などを参考にしながら、できるだけ意にそえるようにと思っています。

こそと見学 遠賀保護区保護司会会長 辻本一夫

過日、「社会を明るくする運動宗像地区推進大会発会式」に参加させていただき、貴保護司会の「社会を明るくする運動」への意気込みを感じました。

私が発会式にうかがった経緯は、会長就任後に新任保護司の確保に取り組む中、コロナ禍で面接ができないこともあり、保護観察対象者への接し方などの不安を抱える保護司に対する支援の在り方を考えていた矢先、貴保護司会の「保護司の手引き」発行を耳にし、井ノ上会長と情報交換をさせていただきました。

そして、当保護司会も「手引き」を作成した旨のご報告におうかがいした時に発会式へのお誘いを受けたということでもあります。その発会式の中で、内田・田中保護司による臨場感ある「出

前授業」の実演には眼を奪われるものがありました。

授業は、①社会を明るくする運動とは、②保護司の役割とは、③社会を明るくする運動の作文をかくには・・・になっていて、内容も身近な出来事や犯罪・非行のニュース・体験したことなど、リアルに話されていました。

特に、先生役(お二人)の“目の前に児童がいるかのような”話術は、分かりやすく、小学生の頃から犯罪・非行に関心を持たせる“出前授業”の大切さを痛感したところであります。

なお、当遠賀保護司会も、令和7年度から出前授業に取り組むために、動画作成委員会を設けて準備に入っています。

井ノ上会長・内田部長様のご教授に感謝を申し上げますと共に、貴会の益々のご活躍をご祈念申し上げます。

小笠原さんと久野さんが最優秀賞 — 作文コンテスト表彰式 —

宗像地区推進委員会が主催する作文コンテストにおいて、日の里東小学校6年生の久野正智さん、津屋崎中学校2年生の小笠原陸斗さんがそれぞれ最優秀賞を受賞しました。小笠原さんは、福岡県の審査においても「福岡県更生保護協会理事長賞」を受賞しました。今年度初めて推進委員長による表彰式が実現しました。初代委員長の原崎市長からそれぞれ賞状が贈呈されました。その作文は小・中学生が、日ごろの家庭生活や学校生活の中で体験したことをもとに、犯罪や非行のない地域社会づくりなどについて、考えたことや感じたことを題材にしています。受賞者のふたりは友達と喧嘩をしてつい手を出してしまったことがきっかけで、暴力では何も解決しないことを学んだことや、家族にも被害が及ぶかもしれないという特殊詐欺について分析し考えたことなどを作文にしたことを原崎委員長に報告していました。

(令和6年12月18日 福津市役所、作文は6ページに掲載しています。)



「私が話し相手になってあげたい」
“社会を明るくする運動” 出前授業（講師5名・14校・781名受講）



大島学園6年生／有馬保護司



小学生の皆さん出前授業を受けて
何かわかりましたか？
日の里東小の皆さんに聞いてみました

サラちゃん

保護司の人は、刑務所から出てきた人たちの帰る場所を作ってあげたり話し相手になってあげたりすることを、ボランティアでしていることがすごいと思いました。（H.N）

「心のコントロール」をすることがとても大切なんだと思いました。私も「カッ！」となってしまう時があっても、次にする行動が正しいかを考え、行動します。（K.T）

最初は保護司という名前も知らなかったのに話が終わったときには保護司とは何かを説明できるようになっていました。このお話ししてくださったことを活かして、自分の歳が40代などになったら、ちゃんと学んで、保護司になってみたいなと思いました。（O.M）

先生方にも聞いて
みました



ホゴちゃん

保護司の方のお話はとても分かりやすく、充実した時間を過ごすことができました。私たち担任では教えられるようなことではなく、作文へ取り組ませる上でも、子どもたちの意識を高めていただきました。また、保護司の方々の社会をよりよくしようと働きかける生き方に、心を打たれた子どもも多く、素敵な出会いでもあったようです。私たちも学ばせていただきました。（道庭先生・神園先生）

出前授業を参観して
「子供たちの真剣なまなざし」

保護司の方の優しい語り口やユーモアを交えながらの授業は、とても分かりやすく教室全体が温かい空気に包まれたような感じがいたしました。また、子供達も真剣なまなざしで向き合っている姿にも大変感動いたしました。このように子どもころから「更生保護」について少しでも理解する場があるということはとても大切なことだと改めて感じた次第です。（大牟田保護区 副会長 池田典子様）

受け継ぎ持続可能な出前授業にしていくなために

学校現場から「社会を明るくする運動」の作文はどう書いたらいいの？」の問いに
応えるかたちで始まった小学校への出前授業は今年で五年目を迎えました。
年毎に出前授業を申し込まれる学校が増え、保護司会として講師の確保、協力体制等課題も増えてきました。
今後の出前授業の継続・発展・持続可能な出前授業の確立に向け、まずは授業を引き受けてくれる保護司の方々に集まってもらい、昨年度出前授業で活用したプレゼンシートをもとに勉強会を開催しました。授業全体の流れ・問いかけ・子どもの質問に対する受け答えなど共通理解を図りました。
今年度は、十四校の小学校にうかがい、五名の講師で対応しました。（昨年度は二名の講師）授業を実施するにあたり、校区担当保護司を含め小学校との事前打ち合わせ日や授業日の決定を行いました。全体で七八一名の生徒が授業を受けてくれました。当日の授業においては、参加保護司全員で児童の質問に対応する形を整えました。
また、大規模校については、同時時間帯に複数の指導者を割り当てるなど授業を進められるようにしました。
今年度は、子どもたちに「社会を明るくする運動」のネーム入り「ホゴちゃん消しゴム」をプレゼントしました。
作文については、これまで宗像保護司会会長名で入賞者に賞状を渡していましたが、今年度より「社会を明るくする運動」宗像地区推進委員会が発足しましたので、最優秀賞・優秀賞受賞者について推進委員長名で賞状を渡すことになりました。（企画班長 内田龍男）

推進委員会発足で質・量向上へ
むなかた・ふくつ両支部及び更生保護女性会の取組み

宗像支部の取組

宗像支部長 花田 鷹人

令和6年度は、社会を明るくする運動を中心に宗像の非行防止や犯罪の抑制に取り組んでまいりました。また、更生保護女性会や小中学校などと連携し、市民への啓発活動の強化を図ってきたところです。

・社会を明るくする運動

これまでと同様、宗像市、宗像警察署や更生保護女性会、コミュニティ運営協議会などと合同で、道の駅やサンリブなど5つの大型商業施設において、声かけやチラシ配布などの啓発活動を行い「社会を明るくする運動」を推進してまいりました。

また、保護司が講師として小中学校へ出向く「出前授業」について、講師を増員したことでより多くの授業を行うことができました。
・合同研修会

更生保護女性会との合同による犯罪防止研修会や宗像保護区が主催する複数の研修会に参加し、相互理解と情報共有を図るとともに資質向上に努めてまいりました。（担当：三好康之）



街頭啓発出発式

追悼

ご生前のご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
宗像保護区 前会長（宗像支部） 日隈 一憲 様
令和6年11月20日逝去 享年78歳

更生保護女性会宗像支部の取り組み

宗像区更生保護女性会 会長 吉田 益美

平成15年度から宗像市保護司会からの活動助成金で“社会を明るくする運動”時に、市民にリーフレット等を配布する際に、更女で作った「押し花の葉」をお配りしていました。平成28年から3年間は、しじみを布で包んだ「しじみのストラップ」を市内全小学校新一年生全員に、保護司さんと一緒にお持ちしていました。しかし、近頃はランドセルに指定のもの以外は付けられない（ストラップ等）ことをお伺いし、それなら大人にも子どもにも効果があるものを、と思いお手玉を作って配ることにしました。

ところが、コロナ禍のため中断していて、やっと本年度出来上がりました。（300個）

お手玉の効用は上手くコントロールするために、視覚・触覚・空間認知など、脳の様々な部分を使うことが良い刺激になっていることや、セロトニンが増える効果として挙げられています。（群馬大学山口教授）また、高齢者にとって認知症の予防にも効果があるとわかってきています。

去る10月25日に保護司会支部長同伴のもと、お手玉を希望する6校分を赤間小学校にお持ちしました。4名の児童が受け取ってくれました。脳の活性化により集中力やリズム感がアップすることの説明をしましたが、今まで見たことがないので、

福津支部の取組

福津支部長 鷺野 正和

10月11日に熊本県合志市にある国立療養所菊池恵楓園に視察研修で訪問しました。当日は、保護司9人、更生保護女性会6人、人権推進委員1人、福津市役所人権政策課より1人の合計17人の参加でした。

これまでの視察研修は、刑務所や少年院といった更生施設が中心だったので、今回は、少し違う方向から人権について勉強をすることになりました。

菊池恵楓園は、1909年に全国5カ所に作られた公立の療養所の一つです。1958年には1734人の入所者があり、訪問時も119人の方が園内で暮らしています。

ハンセン病は、当初原因がわからず、法律によって隔離する政策がとられました。1943年に治療薬ができ、ハンセン病は治癒する病気になりましたが、1996年に「らい予防法」が廃止されるまで、治癒する病気になったにもかかわらず、療養所に隔離され続けました。また、法律はなくなってもハンセン病に対する偏見、差別は続き、療養所内での暮らしを続けることを余儀なくされています。

今回の視察研修で、社会の中にある偏見や差別は、容易になくすることが困難であることにあらためて気が付くことができました。刑務所で罪を償ってきた人たちへの偏見も同様だと思います。



菊池恵楓園の玄関

キョトンとした態度でした。そこで、きれいにラッピングした6校分の袋から3個取り出して実演してみせました。途端に児童の目がキラキラ輝き、生き生きとした態度に一瞬にして変わりました。集中力で頭が良くなるかも・・・と喋ったせいかわかりませんが、今でも当時の光景は忘れられません。これからも、何らかの形で続けて行きたいと考えています。



赤間小学校へ
お手玉のプレゼント
校長先生、教頭先生も
参加してくれました



お手玉の実演を
する吉田会長



防犯ふくおか

令和7年2月号
No.831

協会だより



【東福岡】自転車盗多発につき、JR香椎駅において、東部地域連携大学等と協働し、九産大学生が作成のウェットティッシュやワイヤー錠等を配布し注意喚起。



【粕屋】久山町の金融機関において強盗訓練を実施。犯人2人が人質を取って強盗に入るという想定で行い、練習用カラーボールの投てき訓練も併せて実施。



【宗像】一日警察署長に地元情報番組に出演中の池松美湖さんを、ゲストにチューチューナーを迎え、年末年始特別警戒出動式を音楽隊の演奏等も交え開催。



【城南】協会独自で万引き防止ポスターを作成し区内のコンビニに掲示。城南フェスティバルでは、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止を区民に呼びかけ。



【小倉北】小倉北交通安全協会・小倉北署と協働で「いづつや饅頭」のオリジナル饅頭焼印の金型を製作。今後の防犯・交通安全キャンペーンや啓発活動に活用予定。



【折尾】一日警察署長にアナウンサーの松下由依さんを迎え、年末年始特別警戒・交通安全出陣式を開催。県警音楽隊の演奏に送られ車両部隊が出発。



【飯塚】地元情報番組に出演中の今村ふわりさんを一日警察署長に迎え、年末年始特別警戒出動式を開催。幼稚園児の和太鼓演奏も披露され、出動部隊を見送り。



【久留米】自転車盗多発につき、大型商業施設において学生ボランティアの協力を得てキャンペーンを実施。買い物客にチラシやワイヤー錠等を配布し注意喚起。



【八女】地元情報番組に出演中の大橋美月さんを一日警察署長に迎え、年末年始特別警戒出動式を開催。その後、防犯キャンペーンを実施し詐欺等の注意喚起。



【柳川・みやま】一日警察署長にみやま・柳川両市のキャンペーンレディを迎え、年末年始特別警戒活動出動式を開催。小学生の鼓笛隊演奏に送られ部隊出動。



【小郡・大刀洗】管内の日本語学校学生や技能実習生に対し、日本での生活における防犯について講習を実施。自転車盗難防止のためワイヤー錠等を参加者に配布。



【筑紫野・太宰府】高速道路インターチェンジ料金所において強盗訓練を実施。犯人2人が料金所ブースに押し入る想定で行い、有事の際の対応要領等を再確認。



美和ロック サービス代行店

家と皆様を守る番人、悪を見据え戦う(防犯)として「ふくろう」をイメージキャラクターにしました。

早良区●(株)エルキー	TEL.(092)871-8000
中央区●(株)緒方商店	TEL.(092)521-7408
博多区●(株)アッシュロック	TEL.(092)582-1169
筑紫野市●キークラフト(株)	TEL.(092)926-8811
大牟田市●(有)小山金物店	TEL.(0944)52-3953
八幡東区●(有)村上商事	TEL.(093)681-7491
飯塚市●やのキーコーナー	TEL.(0948)22-2169

●お問い合わせは…

美和ロック株式会社 九州支店
福岡市中央区大手門2-4-14 TEL.(092)235-3069(代)



にしけいOK!

福岡市博多区店屋町5-10
☎0120-296-241



D・ROOM
ダイワハウスの「防犯配慮型賃貸住宅」はご入居者の安全とともに、オーナー様の大切な資産を守ります。在宅時や外出時に、ご入居者の暮らしを守る「ホームセキュリティシステム」の搭載も可能です。詳しくはお問合せください。

大和ハウス工業株式会社 九州支社福岡集合住宅事業部
〒812-0006 福岡市博多区上牟田2丁目11番24号
TEL092-473-5584 fax092-473-5158
www.daiwahouse.co.jp



防犯ふくおか

発行編集
 公益社団法人 福岡県防犯協会連合会
 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
 福岡県警察本部内
 TEL 092(633)3221
 ホームページ
 https://fukuboren.com
 株式会社ダイケン
 TEL 092(738)8825

住まいの防犯対策

空き巣・忍込み・居空き(住宅対象侵入窃盗)などの被害は、財産を奪われるだけでなく、状況によっては、犯人と鉢合せになり、暴行・脅迫等を受け、強盗事件等の重大事件に発展する危険性があります。効果的な防犯対策を行い、大切な命と財産を守りましょう。

空き巣 … 住人が留守の間に侵入し、金品を盗む犯罪
 忍込み … 夜間、家人が就寝中に住宅に侵入し、金品を盗む犯罪
 居空き … 家人が在宅し食事等をしているときに侵入し、金品を盗む犯罪

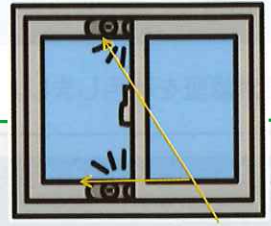
泥棒が嫌いな4つを味方につけましょう。

- ①「時間」… 侵入に5分以上かかること
- ②「音」… 警報音などの大きい音
- ③「光」… 周囲が明るく照らされること
- ④「目」… 顔や姿を見られること

そのためには…

- 短時間の外出でもカギをかける
- 在宅中もカギをかける
- 夜間は門灯やセンサーライトをつける
- 窓に補助錠や防犯センサーを付ける
- 防犯砂利を敷く
- 窓に厚めの防犯フィルムを貼る
- 普段から挨拶、声掛けをしてご近所付き合いを大切にする

などを心掛けましょう!



補助錠



防犯カメラ
作動中

防犯性能の高い、CP製品を設置しましょう!!

CP製品とは…
 ピッキングやドア錠のこじ破りなどの行為を開始してから建物内部に侵入可能な開口になるまでの時間を「抵抗時間」と呼び、この抵抗時間が5分間以上であることを確認された**防犯性能の高い建物部品**のことです。

- ・強盗が不安。玄関や窓を強化したい!
- ・不審な業者が家に来たら、防犯カメラを設置したい!
- ・自宅の防犯を強化したいが何からしていいかわからない…



このマークが目印!
CP(Crime Prevention)は「防犯」を意味します。

防犯機器及び錠前に関するご相談・お問い合わせ先
「NPO法人 福岡県防犯設備士協会」
 TEL092-718-3990

福岡県防犯設備士協会のホームページはこちら →



サイバーセキュリティ月間 2025年2月1日～3月18日

政府では、皆さんにサイバーセキュリティについての関心を高め、理解を深めていただくために「サイバーセキュリティ月間」を設けています。

インターネットを安全・安心に利用するためのサイバーセキュリティ対策は万全ですか?日頃からできる簡単な対策をやってみましょう。

パソコンに不正アクセスされた…
OSやソフトウェアは常に最新の状態で
しておきましょう



知らないうちに自分のアカウントに
ログインした形跡が…
パスワードは長く複雑にして、他と使
い回さないようにしましょう



アカウントを乗っ取られた…
多要素認証を利用しましょう



本物だと思ったのに、偽物だった…
偽メールや偽サイトに騙されないよ
うに用心しましょう



添付ファイルを開いたら
ウイルスに感染した…
メールの添付ファイルや本文中の
リンクに注意しましょう



見られたくない情報を見られて
しまった…
スマホやパソコンの画面ロックを利
用しましょう



ある日突然、大切なデータが
消えてしまった…
大切な情報は失う前にバックアップ
(複製)をしましょう



スマホやパソコンを落とした…
外出先では紛失・盗難・覗き見に注意
しましょう



困った時は一人で悩まず、まずは身近な人に相談しましょう!

サイバー犯罪の最新の手口をホームページ・Xで公開中です!

- 福岡県警ホームページ <https://www.police.pref.fukuoka.jp/seian/cyber>
- 公式X(旧Twitter) @fukkei_cyber

福岡県警察 サイバー犯罪対策課



福岡県警ホームページ 公式X(旧Twitter)

大麻取締法等が改正されました!

令和6年12月12日に『大麻取締法及び麻薬及び向精神薬取締法の一部を改正する法律』が施行され、大麻、THC(テトラヒドロカンナビノール:大麻の有害成分)等に対する規制が整備されました。主な改正点は以下のとおりです。

- ・ 大麻が「麻薬」として位置付けられ、所持、譲渡・譲受、輸出入等の違反は、大麻取締法ではなく、「**麻薬及び向精神薬取締法**」を適用し、取り締まることになりました。
 - ・ これまでの大麻取締法は、主として大麻草の栽培規制に関する法律に改正され、名称が「**大麻草の栽培の規制に関する法律**」に変更されました。
 - ・ 大麻の使用を禁止する大麻の「**施用罪**」が新設されました。➡ **7年以下の懲役**
 - ・ 大麻に関する罰則が強化されました。
- ※ 大麻所持の場合
(旧)最高で7年の懲役、罰金200万円 ➡ (新)最高で10年の懲役、罰金300万円



大麻は違法で、有害性・依存性のある薬物です。大麻は買わない、使わない、かかわらない!

痴漢・盗撮を許さない! あなたの行動で救われる人がいます

痴漢・盗撮の被害に遭われた方、被害を目撃された方へ

痴漢・盗撮は、重大な犯罪です! 被害者は全く悪くありません

被害に遭われた方へ

周りの人に助けを求めてください

お尻などの身体を触られた、下着等の写真を撮られたなどの被害に遭った際は、あなたの安全を確保するため、声を上げる、防犯アプリを活用するなどの方法で、周りの人に助けを求めてください。

みんなあなたの味方です

警察に110番通報、または相談してください

安全を確保することができたら、すぐに110番通報してください。また、被害に遭ってから時間が経っていてもかまいませんので、いつでも警察に相談してください。どんな小さなことでもかまいません。



被害を目撃された方へ

被害者に声をかけてください

被害を目撃したら、見て見ぬふりをせずに、「大丈夫ですか?」「警察を呼びましょう」などと声をかけてあげてください。

すぐに110番通報を

駅員、警察官などに知らせてください

駅員や周りの人に声をかけて協力を求めたり、警察に110番通報したりしてください。



ひとりで悩まず、早めに相談しましょう

性犯罪被害相談電話
「#8103 ハートさん」
TEL.#8103
ハートさん
警察本部に繋がります。
24時間対応

福岡県警察犯罪被害相談
「心のリリーフ・ライン」
TEL.(092)632-7830
月曜日～金曜日9:00～17:45
(祝日・年末年始を除く)
※面接相談はご予約を

性暴力被害者支援
センター・ふくおか
TEL.(092)409-8100
24時間・365日(年中無休)

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ
支援センター
TEL.#8891
はやくワンストップ
24時間・365日(年中無休)

地域のかで
頑張っています

防犯ボランティア団体の紹介(ペンリレー)

◆小倉中央校区生活安全パトロール隊◆ (活動地区～小倉北区堺町・米町地区)

小倉中央校区生活安全パトロール隊は、地域のボランティア等で構成された団体で、日々子ども達の安全を守るためにパトロール活動等を行っています。

主な活動は、

- 毎週第一・第三水曜日に下校時パトロール
 - 第二金曜日に菊陵校区特別夜間見守り活動
 - 毎月18日に「暴追の日」パトロール
- を行っています。

安全で安心して暮らせる小倉北区を実現するには、住民一人一人が防犯意識を高めるとともに、自主的な防犯活動を展開することが重要だと考えています。

今後も私達はその実現に向けて関係機関等と協働して活動を続けていきます。



◆秋月中学校区青少年補導協議会◆ (活動地区～秋月中学校区)

私達の団体は、平成21年に、青少年の健全育成と安全で安心な地域の実現を目的として設立された団体です。

現在、地域ボランティアやPTA等、地域住民約90名が協働して

- 下校時の青パトによる防犯パトロール
 - 夜間の街頭パトロール活動
 - 高齢者への声かけ、見守り活動
- を中心に活動をしています。

秋月中学校区は、福岡県内で有数の観光地であり、他の地区からの来訪者が多く、地域の祭事等の際は、特にパトロールを強化しているところです。

これからも、秋月中学校区の安全、安心を守るための活動を継続していきます。





福間小校区に住むみなさん一人ひとりが郷づくりの会員です

さと

ふくま郷づくりの会ニュース



3月号

発行／ふくま郷づくりの会 会長 岡田和憲 問合せ／福間郷づくり交流センター ふくまりん
〒811-3219 福津市西福間2-7-33 ☎72-1085 ✉sato-fukuma@cd.wakwak.com



笑顔で延ばそう
健康寿命!!

地域福祉部会で「転倒無視（てんとむし）体操」を始め、10年以上になります。誰にでも出来る簡単な体操です。皆さん楽しく参加していらつしやいます。足や腰の筋力を保つ事で転倒を予防する事が出来ます。

また、自分一人でも出来るリンパマッサージ等を健康運動指導士 白石温子先生の指導のもとに生活の中に取り入れていきます。

地域の居場所づくりやコミュニケーションの場として、現在6か所の公民館で開催しています。

高齢者の方だけではなく若い世代の方も是非参加して下さい！

（地域福祉部会 藤村いつ子）

現在、下の6箇所で開催中の「ふくま郷づくりの会」の「転倒無視（てんとむし）体操」は、どなたでも参加できます。一緒に「転倒無視」しませんか。

各会場で、参加者の皆さんの感想をお聞きました。



西福間1公民館

西福間1公民館

福間会館

花見公民館

昭和公民館

大和町公民館

本町公民館

本町公民館

継続は力なりです。元気に過ごしています。巳年、年女です。伊飼 順子さん

みなさんの明るい笑顔に楽しく体操ができました。穂坂 良子さん

毎日の生活に体操を取り入れ、へその下の丹田を意識して行動しています。田上 伸彌さん

楽しいです！誘ってくださいたみなさんに会えるのが嬉しいです。伊藤 千歳さん

膝も肩も痛みが取れ体が整います。安部 優子さん

楽しく参加しています。年女です。体力の維持に なっています。上野 栄子さん

今年も元気に頑張ります。中島 恵子さん

膝痛に負けずに頑張ります。白武 千代子さん



福間会館
第1・第3水曜日
14:00～15:00
☎090・9076・2827(藤村)
☎090・1875・7670(廣渡)



大和町公民館
第1月曜日
10:30～11:30
☎090・3198・5010(春日)



本町公民館
第2水曜日
14:00～15:00
☎090・5722・2838(谷岡)



西福間1公民館
第3火曜日
10:30～11:30
☎090・9076・2827(藤村)



昭和公民館
第4金曜日
10:00～11:00
☎090・5924・9644(板島)



花見公民館
毎週水曜日
9:30～10:30、
11:00～12:00
☎090・7391・4033(江野)

【参加費】200円

【持参品】飲料水、古タオル

【その他】①花見公民館と大和町公民館は駐車場がありません。②感染症対策のため、参加人数を制限させていただく場合があります。詳しくはお問合せください。

※参加者の皆さんの声は、個人の感想であり、効果には個人差があります。また、日程等が変更になる場合があります。巻末のカレンダー等でご確認ください。



3月
March

【カレンダー問合せ先】

郷づくり

●企画運営委員会 9:00～ ふくまりん
☎72-1085

●てんとうむし体操
・花見公民館 9:30～10:30/11:00～12:00
☎江野 (090-7391-4033)

・福間会館 14:00～15:00
☎廣渡 (090-1875-7670)

・本町公民館 14:00～15:00
☎谷岡 (090-5722-2838)

・大和町公民館 10:30～11:30
☎春日 (090-3198-5010)

・西福間1公民館 お休み

・昭和公民館 10:00～11:00
☎板島 (090-5924-9644)

●ふくふくネイル みんな de ふくふくサロン
10:00～12:00/13:30～15:30 ふくまりん
☎吉田 (090-4981-8309)

●子育てサロンわくわくひろば
10:00～12:00 ふくまりん
☎山口 (090-6635-5396)

●子育てサロンはなみ
10:00～12:00 花見公民館
☎福島 (43-2137)

●プレーパーク
10:00～17:00 昭和公園
☎佐伯 (090-5080-3581)

●不登校から育ちを考えるひなぎくの会
・ひなぎくcafé 13:00～16:00 ふくまりん
・しょうくとパソコンを楽もう 14:00～17:00 ふくまりん
☎大石 (090-8399-0656)

●ふくつ親と支援者の会ハッピークローバー こもれびすぽと
13:30～15:30 ふくまりん
☎西元 (090-7459-8222)

●西福間地区松林植樹祭
9:00～10:00 西福間4松林
☎廣渡 (090-9798-5829)

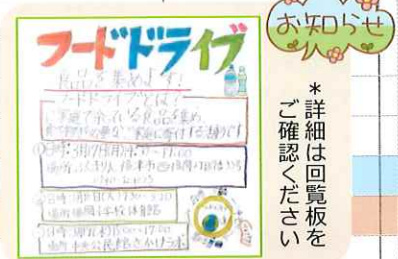
●海岸松林保全活動（花見）
9:00～10:00 花見の里
☎平木 (090-4999-6393)
青谷 (090-1873-1960)

●安全安心部会会議
19:00～20:00 ふくまりん
☎宮田 (090-3011-4288)

●広報部会会議
19:30～21:00 ふくまりん
☎72-1085

●自治会の行事は各自自治会に直接お問い合わせください
WEBサイト
<https://wagamachi.city.fukutsu.lg.jp/fukuma/>

	郷づくり・自治会の行事	中学校行事	小学校行事	下校時刻 1年 2年 3年 4年 5年 6年
1 土	西福間地区松林植樹祭 ひなぎくの会 ひなぎくcafé	福まねきボランティア活動 (西福間地区植樹祭)		
2 日	プレーパーク			
3 月	てんとうむし体操(大和) 子育てサロンわくわくひろば			5 5 5 5 5
4 火	広報部会会議			5 5 5 6 6
5 水	てんとうむし体操(花見・福間)	県立高校一般入試		5 5 6 6 6
6 木			職員研修 下校13:20	4 4 4 4 4
7 金	みんなdeふくふくサロン	第78回卒業証書授与式		4 5 5 6 6
8 土	事務局会議			
9 日	プレーパーク ハッピークローバーこもれびすぽと			
10 月				5 5 5 5 5
11 火	西福間5区子育てサロン「うみかめ」			5 5 5 6 6
12 水	てんとうむし体操(花見・本町) 地域福祉部会会議		6年生給食終了	5 5 6 6 6
13 木	子育てサロンわくわくひろば		6年生修了式 卒業式準備 下校6年11:45、1～4年13:20 5年15:00	4 4 4 4 5 3
14 金			卒業式	3 3
15 土	企画運営委員会 ひなぎくの会 しょうくとパソコンを 楽もう	2年生トーク・フォークダンス (2年生のみ登校日)		
16 日	プレーパーク 本町区総会			
17 月			4時間授業 下校14:05 福間小4年有志フードドライブ	4 4 4 4 4
18 火	子育てサロンわくわくひろば		4時間授業 下校14:05 福間小4年有志フードドライブ	4 4 4 4 4
19 水	てんとうむし体操(花見・福間) 安全安心部会会議 福間松原区子育てサロン「まっぴらっこ」	専門委員会	4時間授業 下校14:05 福間小4年有志フードドライブ	4 4 4 4 4
20 木	春分の日			
21 金	スマホさろん	大掃除	3時間授業 下校11:45	3 3 3 3 3
22 土	海岸松林保全活動(花見)	福まねきボランティア活動 (花見の里地区松林清掃)		
23 日	プレーパーク			
24 月		修了式	修了式 修了式	3 3 3 3 3
25 火				
26 水	てんとうむし体操(花見・福間)			
27 木	子育てサロンはなみ			
28 金	てんとうむし体操(昭和)			
29 土				
30 日				
31 月				



フードドライブ
お知りませ
*詳細は
ご確認
ください

*予定は変更の可能性があります

中学校

●地域連携主任(木原) 42-1124
*完全下校 18:30(予定)
WEBサイト <https://www.city-fukutsu.ed.jp/fukuma-j/>

小学校

●主幹(古賀) 42-0073
*下校時刻 3=11:45頃 4=14:05頃 5=14:50頃(水曜 14:35頃)
6=15:40頃(水曜 15:20頃)
WEBサイト <http://www.city-fukutsu.ed.jp/fukuma-e/>

大和2区 一人暮らしのお年寄りへ
正月食料品を配付



福祉会の取り組みとして、一人暮らしのお年寄りへお正月食品配付を行っています。今年も組長さんの協力で50名の方々に蕎麦、黒豆、蒲鉾を配付することができました。

(大和2区自治会長 田中隆義)

緑町区 ふれあい餅つき大会



毎年、餅米50kgの餅つきも物価高には勝てず、40kgにダウン。

(緑町区自治会長 中野慎一)

本町区福祉会 年末の買い物



レンタカーを借りて、年末の買い物に行きました。買い物が終わった後、レストラン街でランチをしました。

話がいろいろ出て、楽しい時間になりました。(本町区福祉会 谷岡智子)

福間松原区 餅つき大会



数年ぶりに開催し、皆で代わる代わる餅をつき、ぜんざいのふるまいや、子ども会による餅まきなどで区民の笑顔と歓声があふれました。

(福間松原区自治会長 津留まどか)

本町区福祉会・自治会 餅つき大会



福間中学生の参加で、つき手も増え、区民の皆も活気づき賑わった福祉会、自治会合同の餅つき大会。

お陰様で高齢者に餅配付ができました。(本町区福祉会 谷岡智子)

西福間1 お楽しみ会



ビンゴ・なぞなぞゲームや区民による楽器演奏を楽しみました。ホールいっぱいの参加者で、新しい集いの場となりました。(西福間1自治会長 小野賢二)

昭和区 ふれあい餅つき大会



子ども達からお年寄りまで楽しく参加。きな粉餅やぜんざいはおかわり続出でした。

皆さん、つきたて餅と福を持ち帰られました。(昭全区自治会長 米原正秋)



花見の里松林で、福間中2年生、大活躍！

1月18日に、福間中学校の2年生410人が、花見の里松林の清掃活動にきてくれました。1年時の経験と各クラスの集中力を大いに発揮してくれました。瞬く間に100個のフレコンは満杯になりました。

(環境景観部会長 平木俊敬)

安全」はなく、常に謙虚で「より安全に」の意識を高めていくことを怠らないように作業を行っていきます。

(環境景観部会長 廣渡策生)



安全作業研修会を行いました

今年度も1月25日に林業指導者を招いて「実技と講義」の研修を受けました。

花見が浜松林内において、まず安全作業着類の役割を教わりチェーンソーと治具を使った伐倒実技を見学しました。ふくまりんでは、さらに安全意識を上げるための講義を受けました。毎年欠かさず実施している研修会ですが、どんなに勉強を重ねても「完全な安全」はなく、常に謙虚で「より安全に」の意識を高めていくことを怠らないように作業を行っていきます。

第20回福津市成人祝賀駅伝競走大会



1月12日、福間小校区から7チームが出場し、力走を展開しました。各チーム、選手への熱い声援、今年もありがとうございました。



緑町区

久しぶりの3位入賞。選手に感謝、感謝



SPK Aチーム(西福間5区)

来年こそは入賞します!!



花見-A

昨年より大いに飛躍しましたが、目標は優勝です



大和一区 A・B

無事大会を終えることが出来て良かったです



昭和・西福間1

選手みんなの頑張りで15位、来年は優勝だ!!



大和二区

ベテラン中心のチームで参加しました。大健闘でした!

NEWS

郷づくりの会の各部会や自治会、小地域福祉会、子ども会、シニアクラブなどの活動を紹介します。



ふくま郷づくりの会

市郷育推進課主催の郷育カレッジ講座「ふくつ散歩(福間編)」



地域福祉部会

睡眠健康指導士による「睡眠講座」



花見総区

全市一斉防災訓練「災害時の救急措置」も、学びました



花見3・4区福祉会

地域児童とのクリスマス交流会



南町区福祉会

「ケア・トランポリン」で皆さん元気に飛んでいます



緑町区福祉会

クリスマス会



大和2区子ども会

クリスマス会



西福間1子ども会

昭全区子ども会と合同でクリスマス会